

◆シンポジウム

平成25年度シンポジウム 資源管理型漁業の現状と課題

沖縄県水産海洋技術センター 鹿熊 信一郎

シンポジウムの概要

平成25年度シンポジウム「資源管理型漁業の現状と課題」が、12月26日に沖縄市産業交流センターで開催され、約30名が参加した。

シンポジウムでは、まず、以下の発表者とタイトルで発表が行われた。

- 1) 水技センター海洋資源・養殖班長、海老沢明彦：「沖縄沿岸域の総合利活用推進事業」
- 2) 水技センター普及班長、鹿熊信一郎：「南太平洋・沖縄の海洋保護区」
- 3) 沖縄市漁協、柳田一平氏：「共同9号漁業権漁場の資源管理」
- 4) 今帰仁漁協、平良栄康組合長：「羽地今帰仁地区の資源管理」

その後、総合討論があり、主として潜水器漁業の参入制限の問題などについて熱心な議論が行われた。



柳田氏



平良氏



シンポジウムの様子